

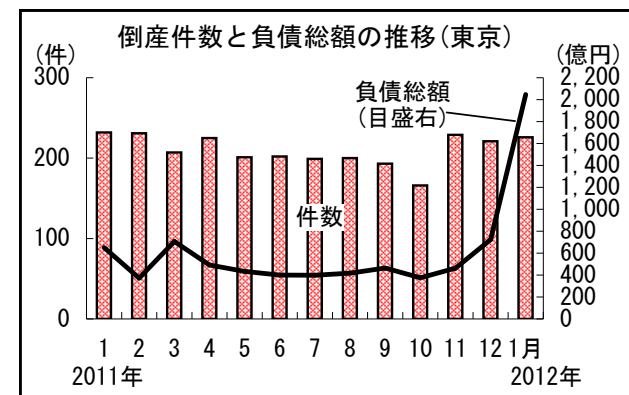
# 東京の企業倒産状況

2012年1月

今月のトピックス:倒産件数は2.6%減、負債総額は214.1%増(前年同月比)

東 京 都			
件数	226	負債額10億円以上の倒産件数	13
前年同月比	▲ 2.6 %	前年同月比	▲ 18.8 %
対全国比	22.9 %	資本金1億円超の倒産件数	10
負債総額	204,654 百万円	大企業の倒産件数	0
前年同月比	214.1 %	倒産企業総従業員数	1,523人
対全国比	58.6 %	前年同月比	▲ 0.7 %
		対全国比	26.9 %

全 国			
件数	985		
前年同月比	▲ 5.3 %		
負債総額	349,355 百万円		
前年同月比	47.7 %		



業 種 別 件 数	業 種 別 件 数		原 因 別 件 数	原 因 別 件 数	
	件数	前年同月比		件数	構成比
建設業	30	20.0 %	販売不振	154	
製造業	30	▲ 14.3 %	既往のしわ寄せ(赤字累積)	18	
情報通信業	18	▲ 30.8 %	売掛金等回収難	2	
運輸業,郵便業	3	▲ 62.5 %	(不況型計)	174	77.0 %
卸売業	41	32.3 %	構成比		
小売業	22	▲ 4.3 %	放漫経営	12	5.3 %
不動産業	13	30.0 %	構成比		
宿泊業,飲食サービス業	10	▲ 58.3 %	過小資本	3	
教育,学習支援業・医療,福祉	4	33.3 %	他社倒産の余波	32	14.2 %
サービス業	46	4.5 %	構成比		
その他	9	200.0 %	信用性低下	1	
			在庫状態悪化	0	
			設備投資過大	0	
			その他	4	
			会社更生法	0	
			民事再生法	10	
			商法整理	0	
			破産	184	
			特別清算	9	
			計	203	
			銀行取引停止処分	23	
			その他(内整理)	0	

- 倒産件数は、226件(前年同月比2.6%減)となり、3か月ぶりに前年同月を下回った。
- 負債総額は、負債を多く抱えた企業の倒産が数件あったことにより、2,046億5,400万円(前年同月比214.1%増)となった。負債額10億円以上の倒産は13件(前年同月比18.8%減)となった。
- 業種別件数では、サービス業(46件)、卸売業(41件)、建設業、製造業(ともに30件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は174件となり、倒産件数における構成比は77.0%となった。
- 形態別では、破産(184件)、次いで銀行取引停止処分(23件)、民事再生法(10件)の順となった。
- 地域別で見ると、件数では、中央区(25件)、港区(24区)、台東区(18件)の順となった。負債額では、港区(1,590億円)、千代田区(148億円)、品川区(130億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は1,523人となり、前年同月の1,534人と比べ0.7%減となった。

注)負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

